

高梁川流域 キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)



場所

・笠岡市笠岡



時代

・江戸時代



指定年月日

・昭和50(1975)年
1月27日



所有

・稲富稲荷神社



見学

見学可

こじょうざんいなとみいなりじんじゃ
のほんでんおよびはいでん

古城山稲富稲荷神社
の本殿及び拝殿

新高総早倉矢井浅里
見梁社島敷掛原口庄
市市市町市町市町

笠岡市



この建造物について

稲富稲荷神社は、村上隆重が古城山に城を築いた時に、お城の中に守り神としてまつたのが始まりといわれています。拝殿は鮮やかな朱色に塗られた印象的な建物で、内部の天井には見事な花や鳥、動物の絵が描かれています。拝殿は文政2(1819)年、本殿は弘化2(1845)年に建てられたことが、棟札(いつ建築されたかが書かれた木の板)から分かっています。